

目 次

[総合研究]

1. 新型コロナウイルス感染症対策に取り組む食品事業者における食品防御の推進のための研究 (今村 知明 研究代表者)	
A. 研究目的	1-1
B. 研究方法	1-2
1. 全体概要	1-2
2. 分担研究について	1-5
C. 研究結果	1-8
1. フードチェーン全体の食品防御上の安全性向上に向けた脆弱性評価	1-8
2. 新型コロナウイルス感染症対策と調和した 食品防御対策ガイドラインに関する検討	1-8
3. テイクアウト・デリバリー施設等における食品防御対策の実態調査	1-9
4. 食の安心・安全に関するアンケート調査結果の分析- 食品に異常があった場合 の対応とコロナ禍における外食の不安に関する要因分析 -	1-10
5. 飲食店における不適切な食品の取り扱いに対する対応 ～「バイトテロ」・「客テロ」を防ぐための食品防御対策～	1-11
6. 血液・尿等人体試料中毒物及び食品中の毒物・異物の検査手法の開発と標準化	1-11
7. 食品のデリバリーやテイクアウト用の容器等における新型コロナウイルスの モデルウィルスを用いた生残性評価	1-12
8. 新興感染症流行時における地方自治体の食品防御対策の検討	1-12
9. 海外における食品防御政策等の動向調査	1-13
D. 考察	1-14
E. 結論	1-20
F. 健康危険情報	1-22
G. 研究発表	1-22
1. 論文発表	1-22
2. 学会発表	1-22
H. 知的財産権の出願・登録状況	1-24
1. 特許取得	1-24
2. 実用新案登録	1-24
3. その他	1-24

[分担研究]

2. フードチェーン全体の食品防御上の安全性向上に向けた脆弱性評価 (赤羽学・岡部信彦・神奈川芳行)	
A. 研究目的	2-1
B. 研究方法	2-2
C. 研究結果	2-2
D. 考察	2-10
E. 結論	2-11

F. 健康危険情報	2-11
G. 研究発表	2-11
1. 論文発表	2-11
2. 学会発表	2-11
H. 知的財産権の出願・登録状況	2-11
3. 新型コロナウイルス感染症対策と調和した食品防御対策ガイドラインに関する検討	
	(赤羽学・高畑能久・神奈川芳行)
A. 研究目的	3-1
B. 研究方法	3-1
C. 研究結果	3-2
D. 考察	3-4
E. 結論	3-5
F. 健康危険情報	3-5
G. 研究発表	3-5
1. 論文発表	3-5
2. 学会発表	3-5
H. 知的財産権の出願・登録状況	3-5
4. テイクアウト・デリバリー施設における食品防御対策の実態調査	
	(高畑能久・赤羽学・神奈川芳行)
A. 研究目的	4-1
B. 研究方法	4-1
C. 研究結果	4-2
D. 考察	4-7
E. 結論	4-7
F. 健康危険情報	4-7
G. 研究発表	4-7
1. 論文発表	4-7
2. 学会発表	4-8
H. 知的財産権の出願・登録状況	4-8
5. 食の安心・安全に関するアンケート調査結果の分析	
- 食品に異常があった場合の対応とコロナ禍における外食の不安に関する要因分析 -	
	(赤羽学・高畑能久・神奈川芳行・中西康裕・松本伸哉)
A. 研究目的	5-2
B. 研究方法	5-2
C. 研究結果	5-3
D. 考察	5-5
E. 結論	5-6
F. 健康危険情報	5-6
G. 研究発表	5-6

1. 論文発表	5-6
2. 学会発表	5-6
H. 知的財産権の出願・登録状況	5-7
I. 参考文献	5-7
6. 飲食店における不適切な食品の取り扱いに対する対応 ～「バイトテロ」・「客テロ」を防ぐための食品防御対策～ (加藤礼識・長田瑞花・吉田小春・多川優也・上尾光司朗・阿部しず代)	
A. 研究目的	6-1
B. 研究方法	6-2
C. 研究結果	6-2
D. 考察	6-10
E. 結論	6-14
F. 健康危険情報	6-14
G. 研究発表	6-14
1. 論文発表	6-14
2. 学会発表	6-15
H. 知的財産権の出願・登録状況	6-15
7. 血液・尿等人体試料中毒物及び食品中の毒物・異物の検査手法の開発と標準化 (田口貴章・穂山浩)	
A. 研究目的	7-1
(1) LC-MS/MS による人体試料中の高極性農薬の分析法の検討	
B. 研究方法	7-2
C. 研究結果	7-2
D. 考察	7-3
(2) 誘導結合プラズマ質量分析法 (ICP-MS) による人体試料中のカドミウムの分析法の検討	
B. 研究方法	7-3
C. 研究結果	7-4
D. 考察	7-4
(3) 蛍光検出ポストカラム HPLC 法による加工餡中シアン化物の簡易分析法	
B. 研究方法	7-4
C. 研究結果	7-5
D. 考察	7-5
(4) 蛍光検出ポストカラム HPLC 法による人体試料中シアン化物イオン及びチオシアン酸 イオンの迅速同時分析法	
B. 研究方法	7-5
C. 研究結果	7-6
D. 考察	7-6
(5) 食品への毒物・異物混入事例及び分析法の調査	
B. 研究方法	7-7
C. 研究結果	7-7
D. 考察	7-8

(6) 加工食品中の界面活性剤の分析	
B. 研究方法	7-9
C. 研究結果	7-11
D. 考察	7-12
E. 結論	7-12
F. 健康危険情報	7-12
G. 研究発表	7-12
1. 論文発表	7-12
2. 学会発表	7-12
H. 知的財産権の出願・登録状況	7-13
8. 食品のデリバリーやテイクアウト用の容器等における新型コロナウイルスのモデルウイルスを用いた生残性評価 (渡辺麻衣子・西角光平・工藤由起子・岡部信彦)	
A. 研究目的	8-1
B. 研究方法	8-2
C. 研究結果	8-3
D. 考察	8-4
E. 結論	8-5
F. 健康危険情報	8-6
G. 研究発表	8-6
1. 論文発表	8-6
2. 学会発表	8-6
H. 知的財産権の出願・登録状況	8-6
9. 新興感染症流行時における地方自治体の食品防御対策の検討 (岡部信彦・赤星千絵・畠山理沙・佐々木国玄・牛山温子・浅井威一郎・赤木英則・ 油田卓士・渡辺麻衣子・工藤由起子)	
A. 研究目的	9-1
B. 研究方法	9-2
C. 研究結果	9-5
D. 考察	9-8
E. 結論	9-9
F. 健康危険情報	9-10
G. 研究発表	9-10
1. 論文発表	9-10
2. 学会発表	9-10
H. 知的財産権の出願・登録状況	9-10
10. 海外における食品防御政策等の動向調査 (今村 知明)	
A. 研究目的	10-1
B. 研究方法	10-1

C. 研究結果.....	10-1
D. 考察.....	10-6
E. 結論.....	10-6
F. 健康危険情報.....	10-7
G. 研究発表.....	10-7
1. 論文発表.....	10-7
2. 学会発表.....	10-7
H. 知的財産権の出願・登録状況.....	10-7
1 1. 研究結果の刊行に関する一覧表.....	11-1